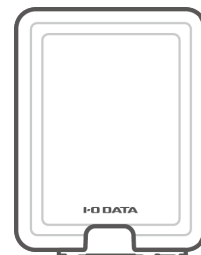


無線LAN中継機 WN-G300EX トラブル解決ガイド



よくあるご質問

WPSランプが早い点滅になっている（WPS接続に失敗している）	2 ページ
インターネットにつながらない	3 ページ
接続ランプが消灯している	4 ページ
本製品の最適な設置場所がわからない	5 ページ
設定画面が開けない	6 ページ
子機が本製品につながっているかわからない	8 ページ
インターネットが遅い	9 ページ
子機を追加したいが接続方法がわからない	10 ページ
親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録したい	11 ページ
付録	12 ページ
設置場所アシスト機能の使い方	13 ページ
設定画面の開き方	14 ページ
SSID変更機能の使い方（中継用SSIDに接続する方法）	18 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法	27 ページ
出荷時設定に戻す方法	29 ページ
各部の名前と機能	30 ページ

ヒント

本マニュアルでは本製品でよくある困ったときの対処を説明しています

本製品のその他マニュアルは右のURLよりご覧いただけます。 ➡ <http://www.iodata.jp/r/4601>



ヒント

最新のファームウェアにバージョンアップしてご利用ください

本製品のファームウェアは常に弊社が提供する最新版にバージョンアップしてご利用ください。ファームウェアのバージョンアップによりトラブルが解決する場合があります。以下のURLよりファームウェアの更新ファイルがあるかどうか確認し、更新ファイルがある場合はダウンロードしてご利用ください。（「ファームウェアのバージョンアップ方法」27 ページ参照）



WPSランプが早い点滅になっている（WPS接続に失敗している）

※ ランプの動作については[「各部の名前と機能」30 ページ](#)をご参照ください。

ヒント



親機によりWPSボタンの名前や動作は異なります

- ・Buffalo社製の場合：AOSSボタンを、ワイヤレスランプが点滅するまで押し続けます。
- ・NEC社製の場合：らくらくスタートボタンを、POWERランプが点滅するまで長押しします。
- ※ 機種により仕様が異なる場合があります。詳しくは親機の取扱説明書をご確認ください。

対処1 本製品と親機を近づける

本製品と親機の距離を近づけてから、再度WPS接続をお試しください。

対処2 電波環境をよくする

以下のいずれかの対処で解決するかどうかお試しください。

- ・電子レンジやコードレス機器等が近くにない場所に設置してから再度WPS接続をお試しください。
- ・WPSボタンを押す順番を変えて、お試しください。（親機→本製品の順番、または本製品→親機の順番）

対処3 本製品を動作モードに戻す

本製品の設定モードではWPS接続はおこなえません。

一旦本製品の電源を切り、入れ直してください。（WPSボタンを押さずに電源を入れてください）

対処1 本製品を動作モードに戻す

一旦本製品の電源を切り、入れ直してください。(WPSボタンを押さずに電源を入れてください)

対処2 電波環境をよくする

以下のいずれかの対処で解決するかどうかお試しください。

- ・電子レンジやコードレス機器等が近くにない場所に設置してください。
- ・「設置場所アシスト機能」で本製品の設置場所の診断をおこない、最適な場所に本製品を設置してください。(「[設置場所アシスト機能の使い方](#)」13 ページ参照)

対処3 電源を入れ直す

親機、本製品、子機の電源を一旦オフにします。

その後、親機→本製品→子機の順に電源をオンにしてお試しください。

対処4 子機が親機に接続されているか確認する

子機が親機のSSIDや暗号化設定で接続されているかどうかご確認ください。(子機のマニュアルをご参照ください)

本製品と親機の接続が確立すると、本製品に子機が接続可能になります。

それでもインターネットにつながらない場合は、子機を本製品の中継用SSIDに接続してください。(「[SSID変更機能の使い方\(中継用SSIDに接続する方法\)](#)」18 ページ参照)

接続ランプが消灯している

対処1 本製品と親機を近づける

本製品を親機に近づけてください。

またそれでも接続ランプが消灯している場合は、添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、本製品と親機の接続をやり直してください。

また、[「インターネットにつながらない」3 ページ](#)の対処をお試しください。

※ ランプの動作については[「各部の名前と機能」30 ページ](#)をご参照ください。

本製品の最適な設置場所がわからない

対処1 設置場所アシスト機能を利用する

本製品の設置場所アシスト機能を使うと、本製品の設置場所が適切かどうかの目安がわかります。また子機が本製品に接続されているかどうかを確認することができます。[「設置場所アシスト機能の使い方」13 ページ参照](#)

対処1 本製品が起動するまで待つ

本製品が起動中または再起動中の場合は、本製品の接続ランプが点灯または点滅するまで数秒お待ちください。

対処2 セキュリティソフトを一時的に停止、終了する

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。

設定完了後は、元に戻してください。詳しくはセキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

対処3 Webブラウザの設定をダイヤルアップしない設定にする

以下の手順でWebブラウザの設定をダイヤルアップしない設定にします。

- ① [Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
- ② [接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]をチェックします。

以上で設定は完了です。

対処4 Webブラウザの設定でプロキシサーバーを使わない設定にする

Webブラウザがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出す事ができません。Webブラウザの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。

▼Windowsの場合

- ① [Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
- ② [接続]タブをクリックし、[LANの設定]ボタンをクリックします。
- ③ すべてのチェックを外し、[OK]をクリックします。
([設定を自動的に検出する]、[自動校正スクリプトを使用する]、[LANにプロキシサーバーを使用する...]のチェックを外します。)
- ④ [OK]をクリックし、画面を閉じます。

▼Mac OSの場合

- ① [アップルメニュー]→[場所]→[ネットワーク環境設定...]の順にクリックします。
- ② [プロキシ]タブをクリックし、[Webプロキシ(HTTP)]のチェックを外します。
- ③ [今すぐ適用]をクリックします。
- ④ 設定後、画面左上の[×]をクリックして、画面を閉じます。

対処5 PPPoEの広帯域接続を削除（無効に）する

広帯域を削除（無効に）してください。

▼Windows 8.1/8/7/Vistaの場合

- ① Windows 8.1の場合：画面左下を右クリックし、[ネットワーク接続]をクリックします。

Windows 8の場合：画面左下を右クリックし、[[コントロールパネル]→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリックします。

Windows 7/Vistaの場合：[スタート]→[コントロールパネル]（→[ネットワークとインターネット]）→[ネットワークの状態とタスクの表示]の順にクリックします。

※ アイコン表示の場合は、[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]をクリックします。

- ② 左側メニューの[アダプターの設定の変更]（[ネットワーク接続の管理]）をクリックします。

- ③ ブロードバンド接続を削除します。

▼ Windows XPの場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]の順にクリックし、[広域帯]を削除します。

▼ Mac OS X 10.5の場合

[アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]の順にクリックし、[接続解除]ボタンをクリックします。

対処6 Mac OS XでPPPoE設定を無効にする

Mac OS XでPPPoE設定が有効のため、本製品からのIPアドレスが自動取得できていません。PPPoEの設定を無効にしてください。

- ① [アップルメニュー]→[ネットワーク環境(場所)]→[ネットワーク環境設定]→[TCP/IP]の順にクリックし、[DHCPサーバを参照]を選択します。

- ② [PPPoE]タブをクリックし、[PPPoEを使って接続]のチェックを外します。

対処7 パスワードを設定していた場合は、本製品を出荷時設定に戻す

出荷時、ログイン名、パスワードは空欄（設定なし）に設定されています。

また、パスワードには大文字/小文字の区別があります。

パスワードを忘れてしまった場合は、本製品を出荷時設定に戻してください。（[\[出荷時設定に戻す方法\]29 ページ参照](#)）

※ リセットすると、そのほかの設定もすべて出荷時設定に戻ります。親機との接続も切れてしまいますので、再度設定し直してください。

子機が本製品につながっているかわからない

対処1 設置場所アシスト機能を利用する

「設置場所アシスト機能」を利用すると子機が親機と本製品のどちらにつながっているか確認することができます。[\(「設置場所アシスト機能の使い方」13 ページ参照\)](#)

「電波状況」の画面で「子機リスト」にご利用の子機のMACアドレスが表示されていれば、本製品に子機が接続されています。

(子機のMACアドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)



対処1 本製品につながっているかどうか確認する

「設置場所アシスト機能」を利用すると、本製品に子機がつながっているかどうかや、本製品の設置場所が最適かどうかを確認することができます。（「[設置場所アシスト機能の使い方](#)」13 ページ参照）

「電波状況」の画面で「子機リスト」にご利用の子機のMACアドレスが表示されていれば、本製品に子機が接続されています。

また、確実に子機を本製品に接続する場合は、SSID変更機能を利用し、本製品の中継用SSIDに接続してください。（「[SSID変更機能の使い方（中継用SSIDに接続する方法）](#)」18 ページ参照）

対処2 電波環境をよくする

以下のいずれかの対処で解決するかどうかお試しください。

- ・電子レンジやコードレス機器等が近くにない場所に設置してください。
- ・「設置場所アシスト機能」で本製品の設置場所の診断をおこない、最適な場所に本製品を設置してください。（「[設置場所アシスト機能の使い方](#)」13 ページ参照）

対処3 電源を入れ直す

親機、本製品、子機の電源を一旦オフにします。

その後、親機→本製品→子機の順に電源をオンにしてお試しください。

子機を追加したいが接続方法がわからない

対処1 子機を親機に接続する

子機は親機と無線の接続設定をおこなってください。(子機取扱説明書をご参照ください。)

親機と子機の無線設定が完了すると、自動的に本製品にもつながるようになります。

また、確実に子機を本製品に接続する場合は、SSID変更機能を利用し、本製品の中継用SSIDに接続してください。([\[SSID変更機能の使い方\(中継用SSIDに接続する方法\)\]](#)18 ページ参照)

対処1 変更後のMACアドレスを設定する

本製品側でMACアドレスを変更して親機に通知する仕様となっています。

親機のMACアドレスフィルタリングの設定に本製品の登録をおこなう場合は、変更後のMACアドレスを登録してください。

- 本製品に貼付のシールに記載のMACアドレスが「3476C5xxxxxx」（“x”は機器により異なる）の場合
⇒ 変更後のMACアドレスは「0676C5xxxxxx」（先頭2ケタを“06”に変更）

付録

設置場所アシスト機能の使い方	13 ページ
設定画面の開き方	14 ページ
SSID変更機能の使い方（中継用SSIDに接続する方法）	18 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法	27 ページ
出荷時設定に戻す方法.....	29 ページ
各部の名前と機能	30 ページ

設置場所アシスト機能の使い方

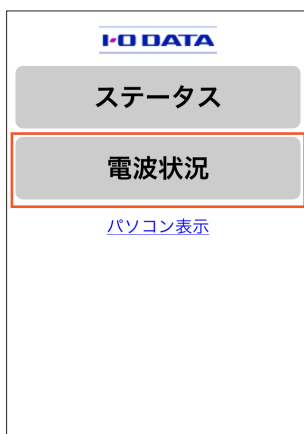
本製品の設置場所アシスト機能を使うと、本製品の設置場所が適切かどうかの目安がわかります。また子機が本製品に接続されているかどうかを確認することができます。

※ 本製品は動作モードで起動してください。設定モードでは「電波状況」のメニューは表示されません。

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」14 ページ参照)

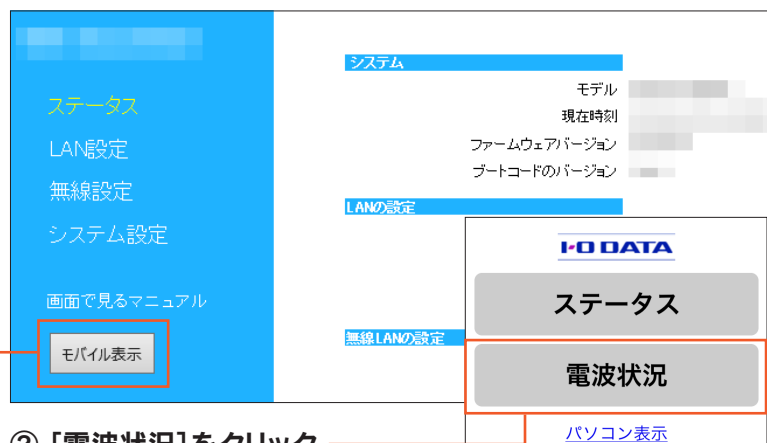
2 ▼ スマートフォン、タブレットの場合

[電波状況]をタップ



▼ パソコンの場合

① [モバイル表示]をクリック



② [電波状況]をクリック

3 「子機リスト」で診断する子機を選択します。



更新マーク



回っている : 最新の診断結果が表示されています。



停止

: 本製品と診断結果を表示している端末間の接続が切れています。本製品と診断結果を表示している端末を近づけて、ブラウザーの更新ボタンを押してください。

子機リスト(MACアドレス)

現在、本製品に接続している子機のMACアドレスを表示します。
診断する子機を選択します。

(子機のMACアドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)

4 針が「最適」の位置(緑色のエリア内)にくるように本製品の場所を移動する

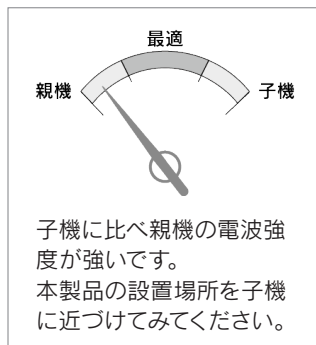


診断結果

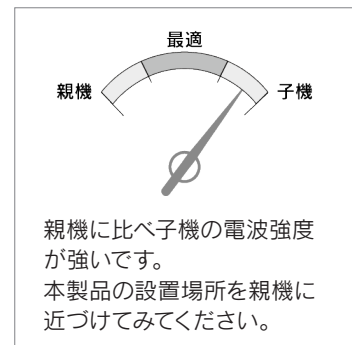
親機との電波強度

親機との電波強度を表示します。

▼ 親機寄り (橙色のエリア)



▼ 子機寄り (橙色のエリア)



以上で、設置場所アシスト機能の操作は完了です。

設定画面の開き方

設定用アプリ「Magical Finder」(無料)をダウンロードし、インストールして利用します。

(Magical Finderは最新版をご利用ください。)

設定画面では、本製品の詳細な設定や変更などがおこなえます。必要に応じてご利用ください。

▶ スマートフォン/タブレットの場合	15 ページ
▶ Windowsの場合	16 ページ
▶ Mac OSの場合	17 ページ

ヒント

設定モードで起動している場合はIPアドレスでも開けます



本製品を設定モードで起動している場合は、「Magical Finder」を利用せずWebブラウザに本製品のIPアドレス(192.168.0.203)を入力して開くこともできます。

ヒント

セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします



パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。(本製品の設定画面を開き、[システム設定]→[パスワード]から変更します)

スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォンからは一部のメニューのみ設定できます。

1 AppStoreまたはPlayストア(Google Play)またはAndroidマーケットを開く

2 下のQRコードを読み込むか、[Magical Finder]を検索してインストール

▽ AppStore



▽ Playストア(Google Play)




⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

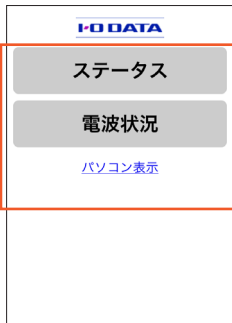
3 ホームボタンを押し、メインメニューから[Magical Finder]をタップ



4  **本製品をタップ**

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

5  **[Web設定画面を開く]をタップ**

6  **参照するメニューをタップ**

※ [パソコン表示] をタップすると、すべての設定メニューが表示されます。

以上で、設定画面が表示されます。

Windowsの場合

1 Webブラウザ（Internet Explorerなど）を起動

2 ① アドレスバーに“<http://www.iodata.jp/r/3022>”と入力してアクセス



② ご利用のOSを選択

3 [ダウンロード]をクリック

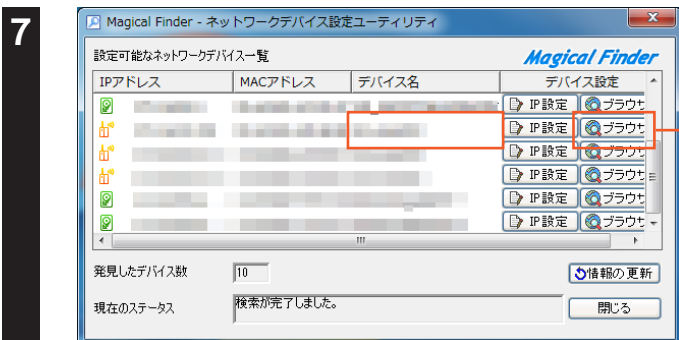
4 [実行]をクリック


5 デスクトップ上にダウンロードした[mfinderXXX.exe]ファイルをダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

6 [mfinderXXX]フォルダを開き、[MagicalFinder.exe]をダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。



本製品のデバイス名の  ブラウザ（ブラウザ）ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

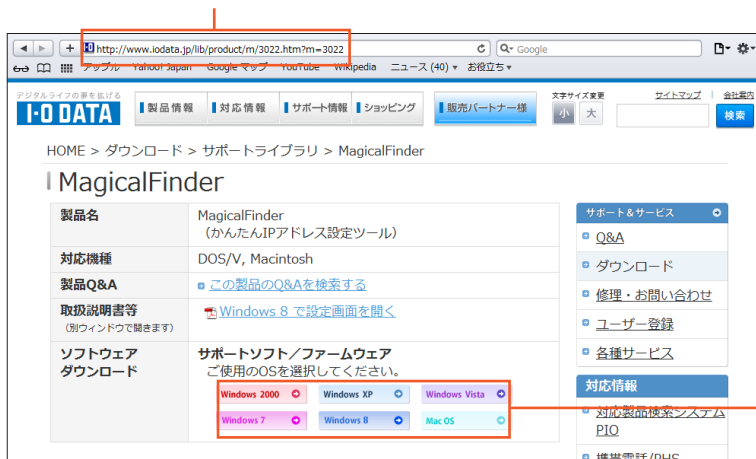
Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。
設定完了後は、元に戻してください。

Mac OSの場合

1 Webブラウザ（Internet Explorerなど）を起動

2 ① アドレスバーに“<http://www.iodata.jp/r/3022>”と入力してアクセス



② ご利用のOSを選択

3 [ダウンロード]をクリック

4 Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder_for_Mac_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

5 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

6 インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く]をクリック

7 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK]をクリック

8

本製品のデバイス名の (ブラウザ) ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IPアドレスやMACアドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。
設定完了後は、元に戻してください。

SSID 変更機能の使い方(中継用 SSID に接続する方法)

中継 SSID 変更機能を利用すると、子機を確実に本製品に接続することができます。

以下のような場合に便利です。

- ・ 本製品を設置しても効果がない場合
（子機が中継機の近くにあるのに、電波の弱い親機に接続している場合）
- ・ 子機をどの親機または中継機に接続するかを意図的に選択して使用したい場合

はじめに本製品の設定画面で「中継 SSID 変更」設定を有効にします。

事前に本製品と親機の接続を完了しておいてください

本製品と親機の接続方法は添付の「かんたんセットアップガイド」をご覧ください。

(「かんたんセットアップガイド」 ➡ <http://www.iodata.jp/r/4601>)

- 1 本製品の電源を入れる(動作モードで起動します)
- 2 本製品の設定画面を開く(「設定画面の開き方」14 ページ参照)

- ### 3 ① [無線設定]をクリック(またはタップ)

- ② [中継SSID変更]をクリック(またはタップ)

WN-G300EX

ステータス
LAN設定
無線設定
システム設定
画面で見るマニュアル

基本設定
中継SSID変更
3つのSSIDから中継先を設定
フィルタ
クライアントリスト

中継するSSIDを親機と異なるSSIDに変更することができます。

中継SSID変更:	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
SSID:	AirPort
暗号化:	WPA-PSK ▼
キーの更新間隔:	1800 秒 (600-86400)
WPAの種類:	<input type="radio"/> WPA(AES) <input type="radio"/> WPA2(AES) <input checked="" type="radio"/> Mixed
キーの種類:	Passphrase ▼
暗号キー:	

設定 キャンセル

- ### ③ [中継SSID変更]で[有効]を選択

- ④ [設定]をクリック(またはタップ)

「中継 SSID 変更」を「有効」にすると中継用 SSID の変更がおこなえます。

(中継用 SSID の出荷時設定は設定用 SSID と同じです。)

中継用 SSID および暗号キーを変更する場合は、変更内容を上記画面の[SSID]と[暗号キー]に入力し、[設定]をクリック(またはタップ)します。

また子機を変更した中継用 SSID と暗号キーに接続し直してください。

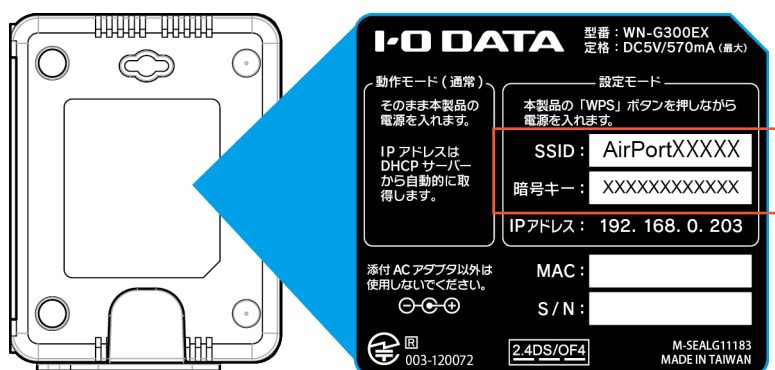
スマートフォンやタブレットで、QRコードでの無線設定が簡単におこなえます

弊社ホームページの「QR コネクト用 QR コード生成サイト」(https://wssl.iodata.jp/qr_code/index.html)で中継用 SSID と暗号キーを QR コード化することができます。中継用 SSID と暗号キーを QR コード化し、設定用アプリ「QR コネクト」で読み取るだけで、簡単にスマートフォンやタブレットを本製品に無線接続することができます。

⇒「設定反映中」の画面が消えるまでしばらくお待ちください。元の画面に戻れば設定完了です。
子機を有効にした中継用SSIDに接続し直してください。
（下記リンクより子機のOSの手順を参照してください）

▶ iOSの場合	20 ページ
▶ Androidの場合	21 ページ
▶ Windows 8の場合	22 ページ
▶ Windows 7の場合	23 ページ
▶ Windows Vistaの場合	24 ページ
▶ Windows XPの場合	25 ページ
▶ Mac OSの場合	26 ページ

※ 中継用SSIDの出荷時設定は、本製品背面に記載の設定用SSIDと同じです。
SSID: AirPortXXXXX（“XXXXX”は機器により異なります）



iOSの場合

- 1  ホーム画面から[設定]をタップ
- 2  [Wi-Fi]をタップ
- 3 
 - ① [Wi-Fi]が[オフ]になっている場合は、[オン]にする
 - ② [AirPortxxxxx]をタップ
 - ※ “xxxxx” は機器により異なります。
 - ※ SSIDは設定用SSID と同じです。（出荷時設定）
SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 - ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。
- 4 
 - ① 本製品の暗号キー（13桁）を入力
 - ※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。（出荷時設定）
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 - ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。
 - ② [JOIN]をタップ
- 5  本製品のSSIDにチェックがついていることを確認

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Androidの場合

1 ホーム画面から[設定]をタップ

2 [Wi-Fi]をタップ

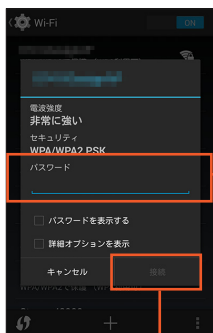


3 ① [Wi-Fi]が[オフ]になっている場合は、[オン]にする ② [AirPortxxxxx]をタップ



- ※ “xxxxxx” は機器により異なります。
- ※ SSIDは設定用SSID と同じです。（出荷時設定）
SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

4 ① 本製品の暗号キー（13桁）を入力



- ※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。（出荷時設定）
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続]をタップ

5 本製品のSSIDが「接続済み」となっていることを確認



以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Windows 8の場合

- 1**



① マウスを画面の右上にかざして、チャームバーを表示

② [設定]をクリック
- 2**



無線のアイコンをクリック
- 3**



① [AirPortxxxxx]をクリック

※ “xxxxx” は機器により異なります。
 ※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)
 SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック
- 4**



① 本製品の暗号キー(13桁)を入力

※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

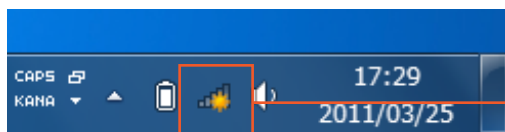
② [次へ]をクリック
- 5**



「このネットワーク上のPC、デバイス、コンテンツを探し、…接続しますか？」の画面または「PCの共有をオンにしてこのネットワークのデバイスに接続しますか？」の画面が表示された場合は、[はい]をクリック

Windows 7の場合

1



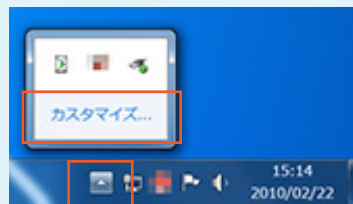
画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック

ヒント

タスクトレイに「ワイヤレスネットワーク接続アイコン」が表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを表示してください。



- ① タスクトレイにある三角形のアイコンをクリックします。
- ② [カスタマイズ...]をクリックします。
- ③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。



2

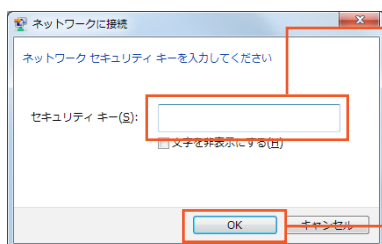


① [AirPortxxxxx]をクリック

- ※ “xxxxx” は機器により異なります。
- ※ SSIDは設定用SSID と同じです。（出荷時設定）
SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック

3



① 本製品の暗号キー（13桁）を入力

- ※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。（出荷時設定）
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
- ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

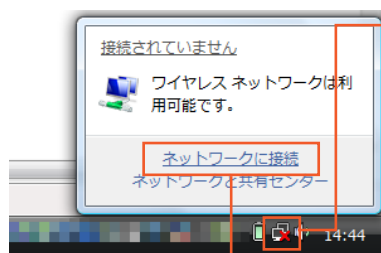
② [OK]をクリック

⇒ そのまま画面が消えるまでお待ちください。設定が完了すると自動的に画面が消えます。

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Windows Vistaの場合

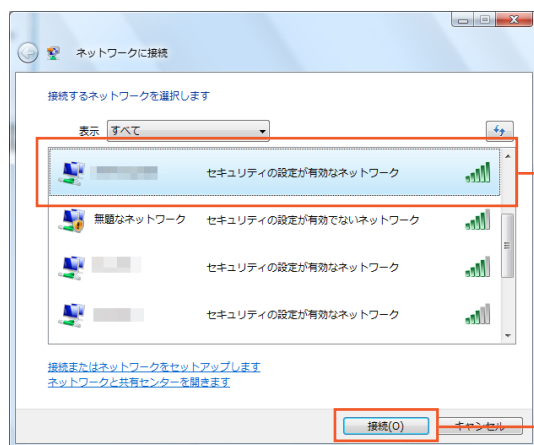
1



① 画面右下のタスクトレイある
[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]  をクリック

② [ネットワークに接続]をクリック

2

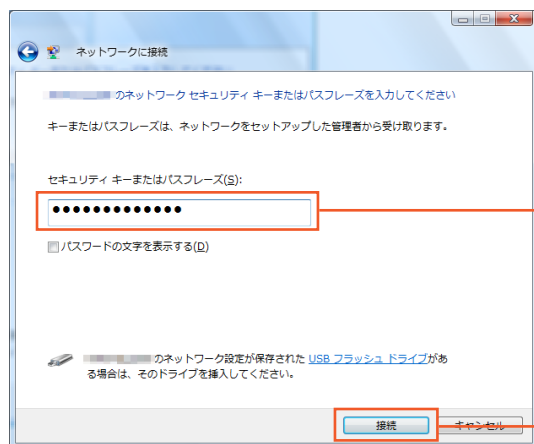


① [AirPortxxxxx]を選択

※ “xxxxx” は機器により異なります。
※ SSIDは設定用SSID と同じです。（出荷時設定）
SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

② [接続]をクリック

3

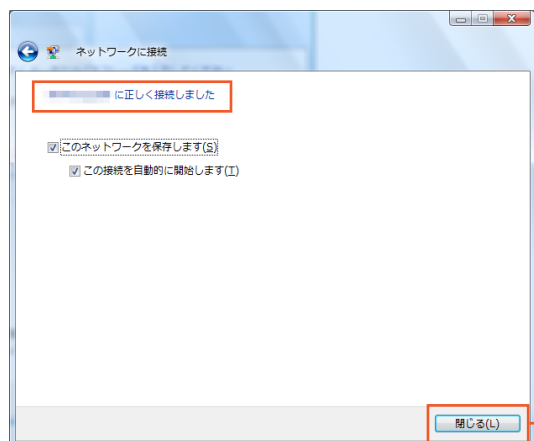


① 本製品の暗号キー（13桁）を入力

※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。（出荷時設定）
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続]をクリック

4

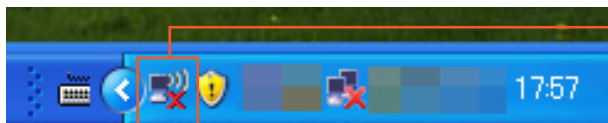


[正常に接続しました]と表示されたら、[閉じる]をクリック

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

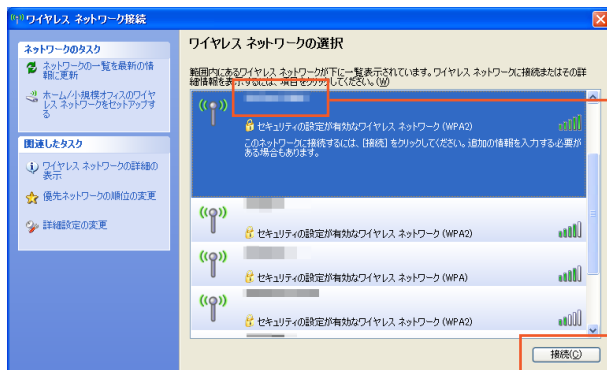
Windows XPの場合

1



画面右下のタスクトレイある[ワイヤレスネットワーク接続アイコン]をクリック

2



① [AirPortxxxxxx]を選択

※ “xxxxxx” は機器により異なります。

※ SSIDは設定用SSIDと同じです。(出荷時設定)

SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。

※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

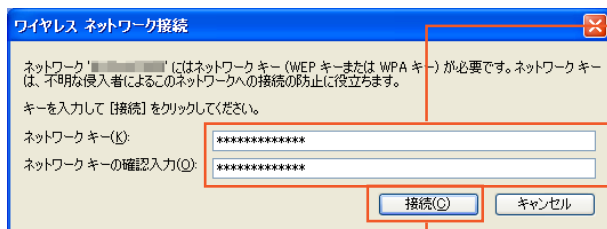
② [接続]をクリック

Q & A

「このワイヤレス接続を構成できません」と表示された場合

弊社製無線LAN設定ユーティリティ「クイックコネクトNEO」等や、パソコンメーカー側で独自の無線LANユーティリティがインストールされている可能性があります。この場合はユーティリティを削除してから、再度お試しください。

3



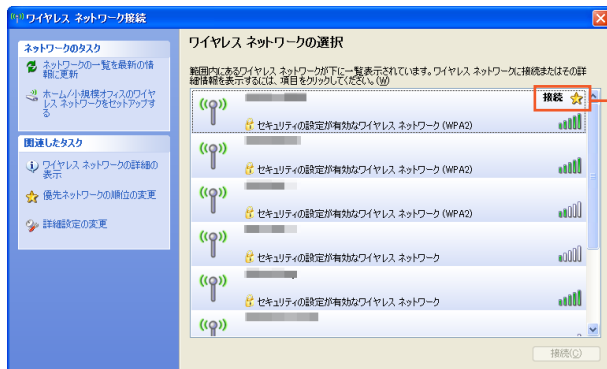
① [ネットワークキー]と「ネットワークキーの確認入力」欄に本製品の暗号キー（13桁）を入力

※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。

※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

② [接続]をクリック

4



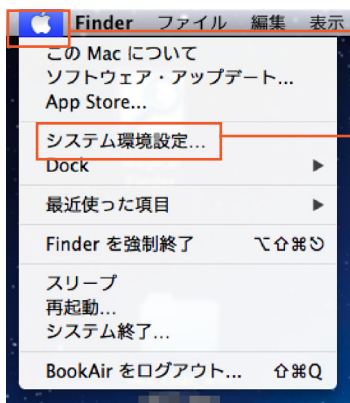
[接続☆]と表示されていることを確認し、画面を閉じる

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

Mac OSの場合

※ 画面例：Mac OS 10.9

1 ① 画面左上のアップルメニューをクリック



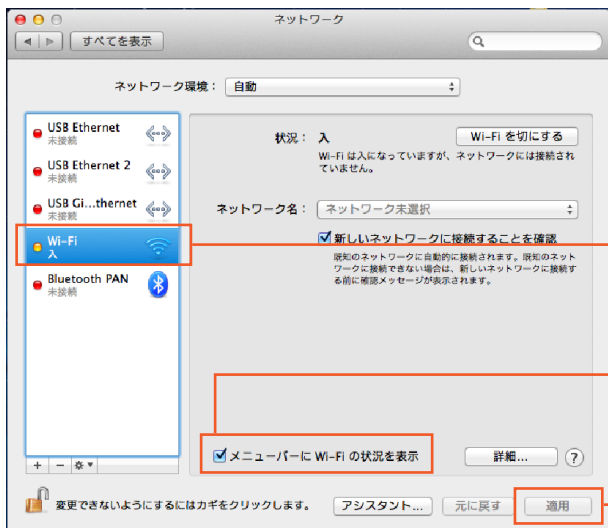
2 ② [システム環境設定]をクリック

※ Dockの「システム環境設定」をクリックし、起動することもできます。

2 [ネットワーク]をクリック



3 ① 画面左側の[Wi-Fi]をクリック



2 ② 「メニューバーにWi-Fiの状況を表示」にチェック

3 ③ [適用]をクリック

4 ① メニューバーに表示されているWi-Fiアイコンをクリック

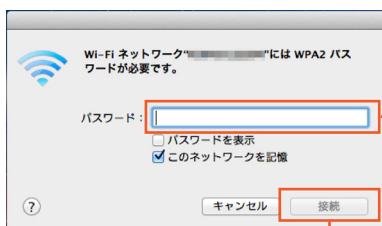


※ アイコンが「切」の状態になっている場合「Wi-Fiを入にする」を選び、有効にします。

2 ② [AirPortxxxxx]を選択

※ “xxxxx” は機器により異なります。
 ※ SSIDは設定用SSID と同じです。(出荷時設定)
 SSIDの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ SSIDを出荷時より変更している場合は、変更後のSSIDを選択します。

5 ① 本製品の[暗号キー](13桁)を入力



※ 暗号キーは設定用SSIDの暗号キーと同じです。(出荷時設定)
 暗号キーの出荷時設定は、本製品背面のシールに記載しています。
 ※ 暗号キーを出荷時より変更している場合は、変更後の暗号キーを入力します。

2 ② [OK]をクリック

以上で中継用SSIDへの接続設定は完了です。

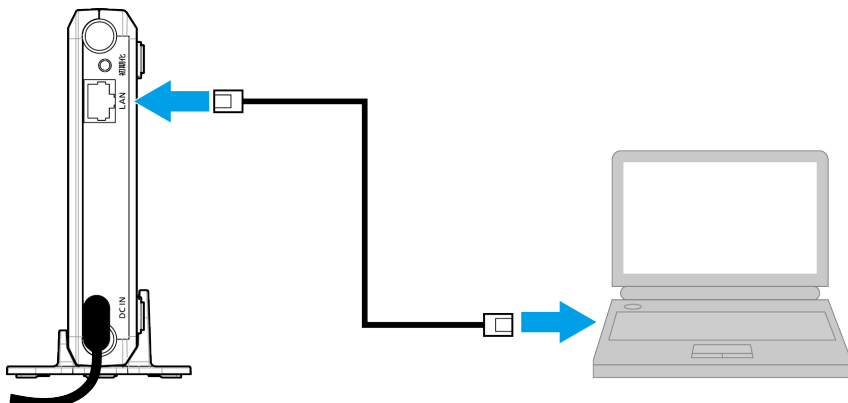
ファームウェアのバージョンアップ方法

本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

- 1 Webブラウザから以下のURLにアクセスし、ファームウェアの更新ファイルをダウンロードして、ファイルを解凍しておく

→ <http://www.iodata.jp/r/4601>

- 2 本製品をパソコンにLANケーブルで接続する



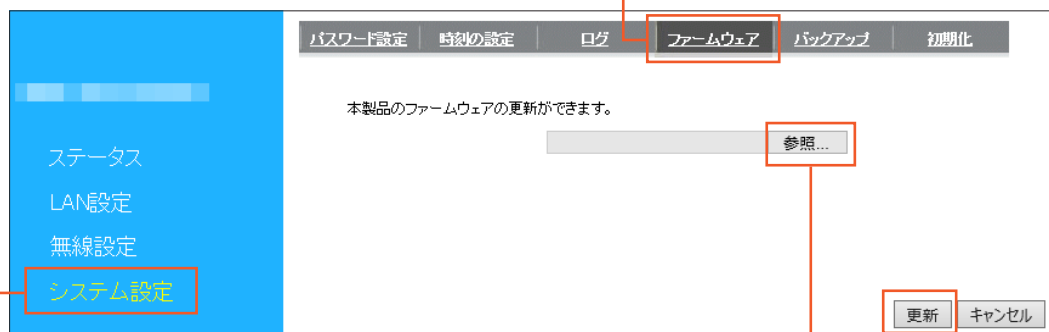
※ LANケーブルは別途ご用意ください。

- 3 パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する(タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する)

- 4 設定画面を開く(「設定画面の開き方」14 ページ参照)

- 5 ① [システム設定]をクリック

- ② [ファームウェア]タブをクリック



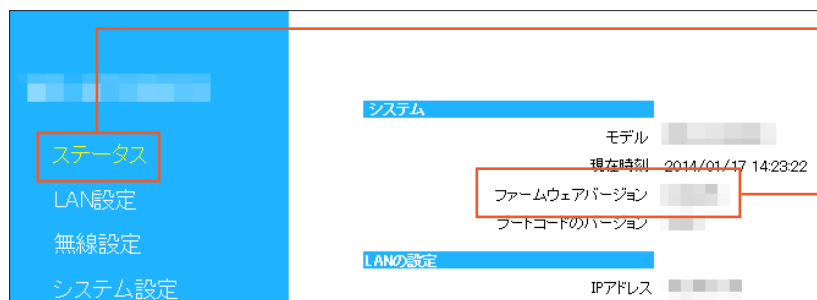
- ③ [参照]をクリックし、手順1でダウンロードし解凍したファイル“wnxxx.dlf”を選択
- ④ [更新]をクリック

※ xxxには英数字が入ります。

⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

6



① [ステータス]をクリック

② [ファームウェアバージョン]が更新後のバージョンになっていることを確認

以上で、ファームウェアの更新は完了です。
手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

出荷時設定に戻す方法

初期化ボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

注意

本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります

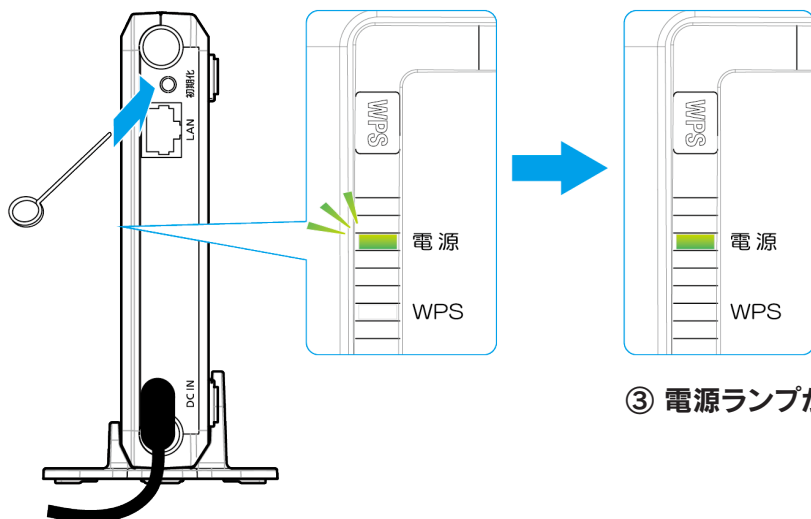
親機との接続設定が消去されます。出荷時設定に戻した後、親機と接続する場合は添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、再度親機との接続設定をおこなってください。

初期化ボタンで戻す場合

1 本製品からLANケーブルを外す

2 ① 本製品側面にある初期化ボタンを細いピン等で押す(約3秒間)

② 電源ランプが【点滅】になったらピンを離す



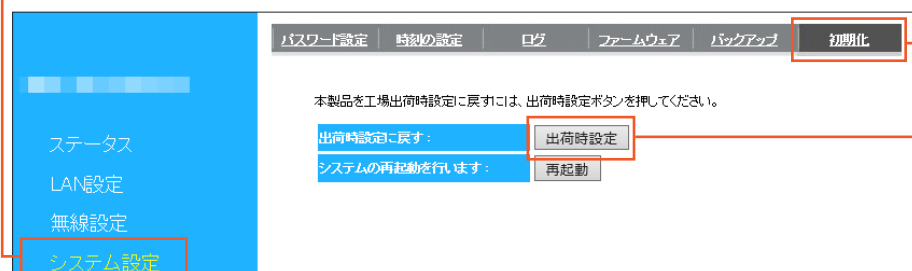
③ 電源ランプが【点灯】になるまで待つ

以上で出荷時設定に戻りました。

設定画面で戻す場合

1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」14 ページ参照)

2 ① [システム設定]をクリック



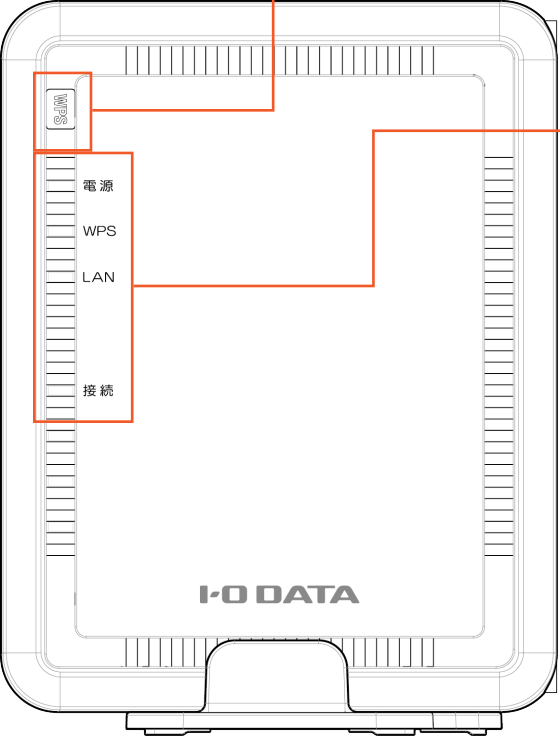
② [初期化]タブをクリック

③ [出荷時設定]をクリック

「しばらくお待ちください」の画面が消えるまで待ちます。以上で出荷時設定に戻りました。

各部の名前と機能

▼ 前面



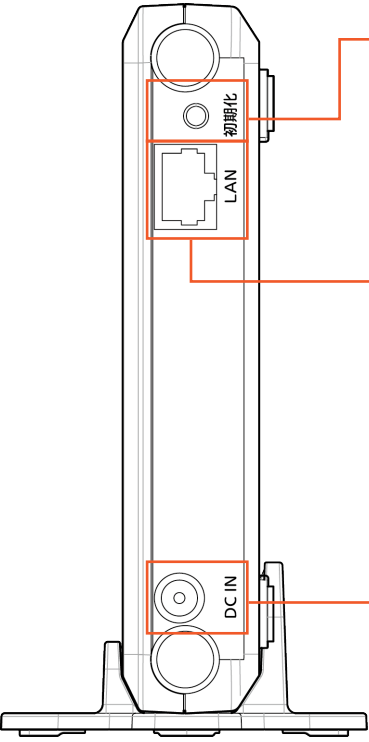
WPSボタン

約3秒間長押し	親機とのWPS接続を開始します。
押しながら電源をオン	設定モードで起動します

ランプ

ランプ	状態	概要
電源	点灯	電源オン時
	点滅	初期化準備完了または初期化中
	消灯	電源オフ時
WPS	点灯	WPS接続完了 (接続完了後、約5分間点灯)
	遅い点滅	WPS接続設定中
	早い点滅	WPS接続に失敗
	消灯	通常使用状態
LAN	点灯	100/10Mbpsでリンク中
	点滅	100/10Mbpsでデータ送受信中
	消灯	リンク無し
接続	点灯	親機と接続中
	点滅	設定モード時
	消灯	親機と未接続の状態

▼ 側面



初期化ボタン

本製品を出荷時設定に戻します。
① 初期化ボタンを3秒以上長押し、電源ランプが点滅したら離します。
② 電源ランプが点灯になれば初期化完了です。

設定用LANポート

パソコンやハブとLANケーブルで接続する場合のポートです。

DC IN

添付のACアダプターを接続します。